

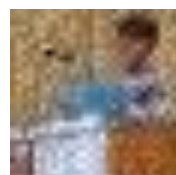


クローバー

山形市立第十小学校 学校だより 令和7年1月20日

第十小学校の2025年がスタートしました！

年末には例年よりも早い時期のインフルエンザの流行に心配し、今なお心配される状況は続いておりますが、1月8日には転入生1名を加えた全校児童が、元気に学校に戻ってきました。始業式では、2年生のNYさんが「今までよりもっとお友達を増やしたい」、4年生のYIさんは「岡山から転校してきて、初めてのスキー教室が楽しみ」と堂々と発表し、各教室ではそれぞれが今年の目標をいたしました。今年も子どもたち一人一人にとって、素晴らしい1年になることを祈っています。特に6年生にとっては、小学校生活も残りわずかです。一日一日を大切に、この十小の仲間とともに生涯忘れられない思い出をつくり、胸を張って卒業して行ってほしいと願っています。



学んだことを自分たちらしく表現！～学習発表会から③～



遂に4年生の学習発表会が開催されました。当初12月初旬に発表の予定でしたが、1・2組ともにインフルエンザのための学級閉鎖となり、発表が2度も延期になりました。そして迎えた1月10日、県内で暴風雪警報が出されている地域もある中、なんと奇跡的に4年生の発表の時間だけは太陽が顔を出し青空が広がったのです。まるで日程が延び延びになり少しがっかりしていた4年生を応援してくれているかのようでした。4年生は本当に楽しそうな表情で様々な地域の踊りを披露しました。全校児童にとっては、ねぶた祭り、すずめ踊り、よさこい祭り、南中ソーランと、各地のお祭りを一遍に楽しむことができ、大変縁起のいい1年のスタートになりました。これで、今年度の発表は全て終了です。今後も学びの楽しさが味わえる授業づくりに努めて参ります。

運試し！あなたの2025年の運勢は？



今年は十小におみくじ箱が登場しました。1人1回チャンスがあったのですが、休み時間になると子どもたちは箱の前に行儀よく並び、引く順番を待っていました。あっという間に箱の前は子どもたちでいっぱいです。ドキドキしながら引いたおみくじに大喜び！「スーパー大吉」「無限大の大吉」「ちょこっと大吉」「とっても大吉」「めちゃくちゃ大吉」…。子どもたちの



笑顔を見ていると、今年は素敵な1年になりそうなそんな予感がします。中には、教室に戻りおみくじ作りを始めた子どももいました。このような遊び心の広がり、大変うれしく思います。

「楽しい～」雪国の魅力を満喫！スキー教室&雪上教室

3学期が始まると、3・4年生はスキー教室、1・2年生は少年自然の家での雪上教室に出かけます。今年は降雪量も十分です。3・4年生は待ちに待ったスキー教室を存分に楽しんできた様子でした。かなり上達した子どもたちでしたが、学校に戻る頃にははくたくたに疲れた様子でした。「もうへとへとだね」と声をかけると、「私はへとへとではないんですが、私の足がへとへとなんです」というかわいらしい返事が返ってきました。今月末には1・2年生は少年自然の家に出かけ、雪遊びを楽しんでくる予定です。友だちと一緒に、雪国の魅力を全身で味わってほしいと願っています。



最上義光について学びました！



こんな重い指揮棒を、しかも片手で持って戦っていたとは…



4年生は社会科の時間に最上義光歴史館の方々をお招きし、山形の歴史について学びました。この日の講師は、春日町町内会長のSIさんです。目を輝かせて話を聞いた子どもたちは、最後に義光公の兜や指揮棒を身に着けさせていただきました。引き続き、どの学年でも地域について学ぶ機会を大切にし、地域を愛する心を育てて参りたいと思います。